

コラボ企画② 小皿「Petit palais des fleurs(花の小宮殿)」

すぎた まりゅう
京焼作家 杉田真龍氏 × KCI

京焼作家、杉田真龍氏（清閑寺窯 五代）が本展出展作品のひとつ、19世紀のイブニング・ドレスからイメージを膨らませ、小皿2種を作陶。数量限定にて販売します。

一皿 25,000 円（税込 27,500 円）



Photo by Mai Narita (Neki inc.)



Photo by Mai Narita (Neki inc.)



Photo by Mai Narita (Neki inc.)



Photo by Mai Narita (Neki inc.)

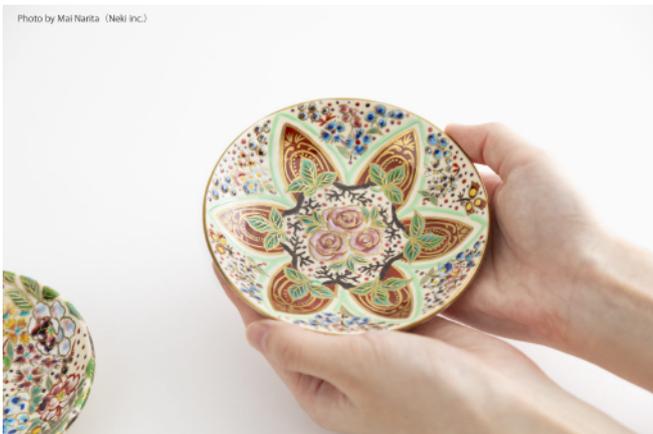


Photo by Mai Narita (Neki inc.)



Photo by Mai Narita (Neki inc.)



Evening Dress
c. 1855 - France
©The Kyoto Costume Institute, photo by Takashi Hatakeyama



Photo by Mai Narita (Neki inc.)

杉田真龍

(すぎた まりゅう 京焼作家)

京都五条坂の清閑寺窯四代目、杉田祥平氏の長女として生まれる。京都芸術短期大学の日本画本科・専攻科で学んだ後、京都府立陶工高等技術専門校の図案科を卒業。さらに京都市工業試験場を修了し、1999年に清閑寺窯へ入り祖父の三代目祥平氏、父の四代目祥平氏に師事。2014年に京焼伝統工芸士に認定され、2020年に五代目当主として清閑寺窯を継承した。